

すべての経済活動のデジタル化を目指す株式会社LayerXは、2025年4月1日に、当社が掲げる行動指針の一つである「Bet Technology」を「Bet AI」にアップデートしました。このPDFでは、そのときのプレスリリースを掲載します。本文にある代表取締役CTO松本のnote『Bet TechnologyからBet AIへ』もぜひお読みください。

LayerX、行動指針を「Bet AI」にアップデート。 AIをフル活用し、AIの社会実装を加速



The graphic features a light blue background with a subtle grid pattern. In the top left, the text 'We've Updated Our Principles' is written in a purple font. In the top right, the LayerX logo (a blue 'X' shape) and the name 'LayerX' are displayed. The center of the graphic is dominated by the large, bold, dark blue text 'Bet AI'. To the right of this text, there is a short paragraph in Japanese. In the bottom left corner, the number '20250401' is visible.

We've Updated
Our Principles

LayerX

Bet AI

LayerXは、AIを10年に一度のパラダイムシフトと捉えこの未来にBetする。
迷ったときこそAIの進化を信じ、
AIに賭ける選択をしよう。

20250401

すべての経済活動のデジタル化を目指す株式会社LayerXは、2025年4月1日に、当社が掲げる行動指針の一つである「Bet Technology」を「Bet AI」にアップデートしたことをお知らせします。

『Bet AI』

LayerXは、AIを10年に一度のパラダイムシフトと捉えこの未来にBetする。迷ったときこそAIの進化を信じ、AIに賭ける選択をしよう。

背景

生成AIをはじめとするAI技術は、目覚ましい速度で進化を続けており、社会や産業の構造、人々の働き方、そしてソフトウェアのあり方に大きな変化をもたらす可能性を秘めています。

特に大規模言語モデル（LLM）の性能向上とその応用範囲の拡大は、文章生成、要約、翻訳、コード生成など多岐にわたり、知的生産性を飛躍的に向上させ、これまで想像できなかった新しいプロダクト体験や事業価値の創出を現実のものとしています。LayerXは、このAI技術の潮流が、あらゆる産業のデジタル化を加速させる鍵であると確信しています。

「Bet Technology」から「Bet AI」へ

LayerXは、「すべての経済活動を、デジタル化する。」というミッションの実現に向け、行動指針の一つとして「Bet Technology」を掲げてきました。

これは、不確実性を恐れずに新しい技術の可能性に賭け、その力を活用して顧客や社会の課題解決に繋げるといふ、私たちのDNAを表すものです。これまでもブロックチェーン技術など、その時代における最先端のテクノロジーの活用、社会実装に積極的に取り組んでまいりました。

近年のAI技術、とりわけ生成AIが社会にもたらす大きなインパクトを鑑み、今、私たちが最も注力し、「Bet」すべきテクノロジー領域はAIであると判断いたしました。

新しい行動指針「Bet AI」は、「Bet Technology」が重視してきた「新しい技術への挑戦」という精神を継承しつつ、現在の技術環境と社会への影響力を踏まえ、AI技術への戦略的なフォーカスを明確にするものです。AIを深く理解し、使いこなす、社会実装をリードしていくという強い意志が込められています。

今後の展望

LayerXは、「Bet AI」の指針のもと、全社を挙げてAIの活用を推進していきます。業務効率化クラウドサービス「バクラク」シリーズや大企業向け生成AIプラットフォーム「Ai Workforce」をはじめとする各プロダクトへのAIを活用した機能の開発はもちろん、社内の業務プロセスにおけるAI活用による生産性向上にも取り組みます。

労働人口減少下の日本で生産性向上は不可欠であり、AIはその実現に欠かせない技術です。LayerXはこの未来にBetし、まず自らAIをフル活用して生産性を高め、AIとともにある働き方を先駆けます。そしてプロダクトを通してAI技術を顧客に届け、提供価値を最大化することで、「すべての経済活動を、デジタル化する。」というミッションの実現に向けた事業成長のスピードをさらに加速していきます。

代表取締役CTO 松本勇氣からのコメント

今回の行動指針の変更にあたって、代表取締役CTO 松本勇氣からのコメントをnoteで発信しています。本プレスリリースと合わせてご覧ください。

Bet TechnologyからBet AIへ

https://note.com/y_matsuwitter/n/ncee490b4b149

株式会社LayerX概要

LayerXは「すべての経済活動を、デジタル化する。」をミッションに掲げ、SaaS+Fintechを軸に、AIを中心としたソフトウェア体験を社会実装するスタートアップです。法人支出管理や人的資源管理などの業務効率化クラウドサービス「バクラク」を中心に、デジタルネイティブなアセットマネジメント会社を目指す合併会社「三井物産デジタル・アセットマネジメント」、生成AIプラットフォーム「Ai Workforce」を中心に企業や行政における業務効率化・データ活用を支援する「AI・LLM事業」などを開発・運営しています。

設立：2018年8月

代表者：代表取締役CEO 福島良典 / 代表取締役CTO 松本勇氣

所在地：東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア5階

資本金（準備金含む）：132.6億円

コーポレートサイト：<https://layerx.co.jp/>

採用サイト：<https://jobs.layerx.co.jp/>

お問い合わせ：<https://layerx.co.jp/contact>

事業サイト：

- ・バクラク：<https://bakuraku.jp/>
- ・Ai Workforce：<https://getaiworkforce.com>
- ・三井物産デジタル・アセットマネジメント：<https://corp.mitsui-x.com/>
- ・オルタナ（ALTERNA）：<https://alterna-z.com/>